

Ⅱ 高等学校等生徒の卒業後の進路状況調査

第1節 調査の概要

1 調査の目的

高等学校、中等教育学校後期課程及び特別支援学校高等部生徒の卒業後の進路状況を把握し、教育行政の諸施策の検討及び進路指導に資することを目的とする。

2 調査の対象

県内の県・私立高等学校(通信制・専攻科を除く。)、県・私立中等教育学校後期課程及び国・公立特別支援学校高等部本科(専攻科を除く。)を令和5年3月に卒業した者。

3 調査の期日

令和5年5月1日現在

4 調査の方法

文部科学省が実施した令和5年度学校基本調査「卒業後の状況調査」と併せて実施

5 調査の内容

- (1) 大学等進学状況
- (2) 専修学校等進学(入学)状況
- (3) 就職状況

6 用語の定義

この調査での用語の定義は、次の各号によるほか、令和5年度学校基本調査による。

- (1) 「大学等進学者」とは、大学(学部)、短期大学(本科)、大学・短期大学の通信教育部(正規の課程)及び放送大学(全科履修生)、大学・短期大学(別科)、高等学校(専攻科)及び特別支援学校高等部(専攻科)へ進学した者をいう。
- (2) 「専修学校(専門課程)進学者」とは、専修学校の専門課程(高等学校卒業程度を入学資格とする課程で通常、専門学校と称する。)へ進学した者をいう。
- (3) 「専修学校(一般課程)等入学者」とは、専修学校の一般課程及び高等課程、各種学校へ入学した者をいう。いわゆる受験予備校はこちらに該当するものが多い。
- (4) 「公共職業能力開発施設等入学者」とは、職業能力開発促進法に規定する公共職業能力開発施設等へ入学した者をいう。
- (5) 「就職者等」とは、給料、賃金等経常的収入を得る仕事に就いた者(家事・家業の手伝いをしている者を除く。)をいう。このうち、「①自営業主等」は個人経営の事業を営んでいる者及び家族の営む事業に継続的に本業として従事する者、「②無期雇用労働者」は雇用契約期間の定めのない者として就職した者、「③有期雇用労働者(雇用契約期間が1月以上の者)」は雇用契約期間が1月以上で期間の定めのある者、「④臨時労働者」は雇用契約期間が1月未満で期間の定めのある者をいう。
- (6) 「就職者」とは、(5)「就職者等」のうち、①、②及び③で「雇用契約期間が1年以上かつフルタイム相当の者」及び上記(1)から(4)までに掲げる者のうち就職している者で同条件を満たしているものをいう。
- (7) 「就職進学者」とは、上記(1)から(4)までに掲げる者のうち(6)「就職者」に該当するものをいう。
- (8) 「上記以外の者」とは、家事・家業の手伝いをしている者、認可されていない学校及び外国の大学等へ入学した者、進学準備中や進路未定等の進学も就職もしていない者等をいう。
なお、学校法人ではないものが運営する受験予備校もここに計上される。

第2節 調査結果の概要

1 高等学校卒業生の進路状況

(1) 卒業生数(表1参照)

令和5年3月の卒業生総数は、118校 23,287人(男 11,993人、女 11,294人)で、前年度(23,813人)に比べ526人減少(男 203人減少、女 323人減少)した。これを設置者別にみると、県立高等学校は95校(分校1校を含む。)16,578人(男 8,459人、女 8,119人)で、前年度に比べ712人(男 635人減少、女 77人減少)の減少、私立高等学校は24校 6,709人(男 3,534人、女 3,175人)で前年度に比べ186人の減少となっている。

表1 設置者別・男女別卒業生数

区 分	公 立			私 立	卒業生計 (A)	令和4年 3月卒業生 (B)	差 (A)－(B)
	全日制	定時制	公立計				
男	8,292	167	8,459	3,534	11,993	12,196	▲ 203
女	7,985	134	8,119	3,175	11,294	11,617	▲ 323
卒業生計 (ア)	16,277	301	16,578	6,709	23,287	23,813	▲ 526
令和4年3月 卒業生(イ)	16,912	378	17,290	6,523	23,813		
差 (ア)－(イ)	▲ 635	▲ 77	▲ 712	186	▲ 526		

(2) 進路別状況(表2参照)

ア 大学等進学者は13,042人(男 6,745人、女 6,297人)で、前年度に比べ26人減少した。大学等進学率(卒業生全体に占める大学等への進学者の割合をいい、就職進学者を含む。)は56.0%で、前年度(54.9%)に比べ1.1ポイント上昇した。

イ 専修学校(専門課程)進学者は4,137人(男 1,533人、女 2,604人)で、前年度に比べ379人減少し、卒業生全体に占める割合は17.8%で、前年度(19.0%)に比べ1.2ポイント低下した。

ウ 専修学校(一般課程)等入学者は729人(男 441人、女 288人)で、前年度に比べ48人増加し、卒業生全体に占める割合は3.1%で、前年度(2.9%)に比べ0.2ポイント低下した。

エ 公共職業能力開発施設等入学者は209人(男 187人、女 22人)で、前年度に比べ43人減少し、卒業生全体に占める割合は0.9%で、前年度(1.1%)に比べ0.2ポイント低下した。

オ 就職者(大学等進学者、専修学校等進学(入学)者及び公共職業能力開発施設等入学者のうち就職している者を含む。)は4,087人(男 2,531人、女 1,556人)卒業生に占める就職者の割合は17.5%であった。

なお、就職者等のうち、臨時労働者は113人であり、卒業生に占める割合は0.5%であった。

カ 上記以外の者(不詳・死亡者を含む。)は965人(男 513人、女 452人)で、卒業生全体に占める割合は4.1%であった。

表2 卒業者の進路状況

区 分		男		女		合 計 (A)		令 和 4 年 3 月 卒 業 者 (B)		差(A)-(B)		
		人 数 (人)	構 成 比 (%)	人 数 (人)	構 成 比 (%)	人 数 (人)	構 成 比 (%)	人 数 (人)	構 成 比 (%)	人 数 (人)	構 成 比 (%)	
A 大学等進学者	大 学 (学 部)	6,689	55.8	5,759	51.0	12,448	53.5	12,454	52.3	▲6	1.2	
	短 期 大 学 (本 科)	41	0.3	439	3.9	480	2.1	528	2.2	▲48	▲ 0.1	
	大学・短期大学の通信教育部	8	0.1	23	0.9	31	0.5	16	0.4	15	0.1	
	大学・短期大学の別科	1		-		1		-		1		
	高等専門学校専攻科	6		76		82		70		12		
	特別支援学校専攻科	-		-		-		-		-		
	計	6,745	56.2	6,297	55.8	13,042	56.0	13,068	54.9	▲26	1.1	
B 専修学校(専門課程)進学者	1,533	12.8	2,604	23.1	4,137	17.8	4,516	19.0	▲379	▲1.2		
C 専修学校(一般課程)等入学者	専修学校(一般課程)等	321	2.7	203	1.8	524	2.3	599	2.5	▲75	▲0.2	
	各 種 学 校	120	1.0	85	0.8	205	0.9	82	0.3	123	0.6	
	計	441	3.7	288	2.6	729	3.1	681	2.9	48	0.2	
D 公共職業能力開発施設等入学者	187	1.6	22	0.2	209	0.9	252	1.1	▲43	▲0.2		
E 就職者等(上記A、B、C、Dを除く。)	自 営 業 主 等 (a)	49	0.4	9	0.1	58	0.2	48	0.4	10	▲0.2	
	労働者	無期雇用労働者(b)	2,477	20.7	1,536	13.6	4,013	17.2	4,130	17.3	▲117	▲0.1
		有期雇用労働者(雇用期間が1年以上の者)	8	0.1	13	0.1	21	0.1	34	0.1	▲13	0.0
	臨 時 労 働 者	40	0.2	73	0.6	113	0.5	83	0.3	30	0.2	
上 記 以 外 の 者	513	4.3	452	4.0	965	4.1	1,001	4.2	▲36	▲0.1		
不 詳 ・ 死 亡 の 者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
合 計 (卒 業 者 総 数)		11,993	100.0	11,294	100.0	23,287	100.0	23,813	100.0	▲526	-	
再	上 記 A の うち 就 職 し て い る 者	-	0.0	-	0.0	-	0.0	-	0.0	-	0.0	
	上 記 B の うち 就 職 し て い る 者	2		3		5		5		-		
	上 記 C の うち 就 職 し て い る 者	-		-		-		1		▲1		
	上 記 D の うち 就 職 し て い る 者	-		-		-		1		▲1		
掲	上記A～Dのうち就職している者の合計	自営業主等・無期雇用労働者	1	0.0	3	0.0	4	0.0	5	0.0	▲1	0.0
		「有期雇用労働者」のうち雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当の者	1	0.0	0	0.0	1	0.0	2	0.0	▲1	0.0
	計 (c)	2	0.0	3	0.0	5	0.0	7	0.0	▲2	0.0	
	上記E「有期雇用労働者」のうち雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当の者 (d)	3	0.0	8	0.1	11	0.0	4	0.0	7	0.0	
	就 職 者 合 計 (a、b、c、d)	2,531	21.1	1,556	13.8	4,087	17.6	4,189	17.6	▲102	0.0	

注1: A、B、C、Dは、就職して進学(入学)した者を含む。
 注2: 短期大学(本科)は、高等専門学校への編入者を含む。
 注3: 構成比の算出は、表示単位未満を四捨五入した数値であり、合計が総数に合わない場合がある。

【今年度の特徴等】

男女別の卒業者の進路状況は、男は大学等進学が56.2%、就職者が21.4%、専門学校進学(専門課程)が12.8%、その他が9.6%、女は大学等進学が55.8%、専門学校進学(専門課程)が23.1%、就職者等が14.4%、その他が6.7%で、その比率は昨年度と比べ大きな変動は見られない。

表3 本県と全国の大学等への進学率の推移

(単位:%)

区分		平成26年 3月卒	平成27年 3月卒	平成28年 3月卒	平成29年 3月卒	平成30年 3月卒	平成31年 3月卒	令和2年 3月卒	令和3年 3月卒	令和4年 3月卒	令和5年 3月卒
男	本県	49.1	48.7	48.9	49.5	48.7	48.6	50.0	51.7	53.7	56.2
	全国	51.5	52.1	52.2	52.1	51.8	51.6	53.2	55.2	57.8	59.4
女	本県	50.5	50.7	52.3	51.6	52.5	52.6	52.8	53.7	56.2	55.8
	全国	56.1	56.9	57.2	57.3	57.7	57.8	58.3	59.6	61.2	62.0
合計	本県(A)	49.8	49.7	50.6	50.6	50.6	50.5	51.4	52.7	54.9	56.0
	全国(B)	53.8	54.5	54.7	54.7	54.7	54.7	55.8	57.4	59.5	60.8
差(A)-(B)		▲ 4.0	▲ 4.8	▲ 4.1	▲ 4.1	▲ 4.1	▲ 4.2	▲ 4.4	▲ 4.7	▲ 4.6	▲ 4.8

注:全国値は、国公立合計の進学率

表4 設置者別・課程別大学学部・短期大学本科への進学状況

(単位:人)

区分			国立大学			公立大学			私立大学			合計	短期大学		合計
			県内	県外	計	県内	県外	計	県内	県外	計		県内	県外	
公立	全日制	男	382	399	781	22	121	143	595	2,435	3,030	3,954	9	21	30
		女	325	264	589	85	148	233	595	2,122	2,717	3,539	158	159	317
	定時制	男	1	-	1	-	-	-	8	5	13	14	-	-	-
		女	-	-	-	-	-	-	4	6	10	10	-	1	1
私立	全日制	男	144	184	328	4	41	45	268	2,080	2,348	2,721	4	6	10
		女	103	85	188	11	52	63	295	1,664	1,959	2,210	65	57	122
合計	男		527	583	1,110	26	162	188	871	4,520	5,391	6,689	13	27	40
			(7.9)	(8.7)	(16.6)	(0.4)	(2.4)	(2.8)	(13.0)	(67.6)	(80.6)	(100.0)	(32.5)	(67.5)	(100.0)
	女	428	349	777	96	200	296	894	3,792	4,686	5,759	223	217	440	
		(7.4)	(6.1)	(13.5)	(1.7)	(3.5)	(5.1)	(15.5)	(65.8)	(81.4)	(100.0)	(50.7)	(49.3)	(100.0)	
	計	955	932	1,887	122	362	484	1,765	8,312	10,077	12,448	236	244	480	
		(7.7)	(7.5)	(15.2)	(1.0)	(2.9)	(3.9)	(14.2)	(66.8)	(81.0)	(100.0)	(49.2)	(50.8)	(100.0)	
令和4年3月			884	941	1,825	123	355	478	1,799	8,352	10,151	12,454	283	245	528
卒業者の状況			(7.1)	(7.6)	(14.7)	(1.0)	(2.9)	(3.8)	(14.4)	(67.1)	(81.5)	(100.0)	(53.6)	(46.4)	(100.0)

注1:()内は、構成比(%)を示す。

注2:短期大学への進学者数には、高等専門学校編入者を含む。

注3:構成比の算出は、表示単位未満を四捨五入した数値であり、合計が総数に合わない場合がある。

表5 学部系統別大学学部への進学状況

(単位:人)

区分	人文 科学	社会科学			理学	工学	農学	保健				商船	家政	教育		芸術	その他	合計
		法学 政治学	商学 経済学	社会学 その他				医学	歯学	薬学	看護学 その他			教育学 (教員養成)	体育学 その他			
男	650 (9.7)	515 (7.7)	1,452 (21.7)	635 (9.5)	311 (4.6)	1,533 (22.9)	228 (3.4)	53 (0.8)	13 (0.2)	67 (1.0)	484 (7.2)	- (-)	22 (0.3)	225 (3.4)	298 (4.5)	78 (1.2)	125 (1.9)	6,689 (100.0)
女	1,074 (18.6)	274 (4.8)	608 (10.6)	750 (13.0)	163 (2.8)	276 (4.8)	196 (3.4)	45 (0.8)	9 (0.2)	118 (2.0)	1,036 (18.0)	- (-)	289 (5.0)	414 (7.2)	238 (4.1)	181 (3.1)	88 (1.5)	5,759 (100.0)
合計	1,724 (13.8)	789 (6.3)	2,060 (16.5)	1,385 (11.1)	474 (3.8)	1,809 (14.5)	424 (3.4)	98 (0.8)	22 (0.2)	185 (1.5)	1,520 (12.2)	- (-)	311 (2.5)	639 (5.1)	536 (4.3)	259 (2.1)	213 (1.7)	12,448 (100.0)
令和4年 3月卒業者	1,820 (14.6)	849 (6.8)	1,820 (14.6)	1,296 (10.4)	431 (3.5)	1,887 (15.2)	377 (3.0)	85 (0.7)	25 (0.2)	209 (1.7)	1,661 (13.3)	- (-)	383 (3.1)	593 (4.8)	497 (4.0)	253 (2.0)	268 (2.2)	12,454 (100.0)

注1: ()内は、構成比(%)を示す。

注2: 構成比の算出は、表示単位未満を四捨五入した数値であり、合計が総数に合わない場合がある。

【今年度の特徴等】

大学進学者を学科別に分類した場合、文系(人文科学、社会科学、家政、教育、芸術)と理系(理学、工学、農学、保健、商船)の構成比(「その他」を除く。)で分けると、文系進学者が7,703人、63.0%、理系進学者が4,532人、37.0%であり、前年度(文系7,511人、61.6%、理系4,675人、38.4%)と比べて文系進学者数は192人増加し、理系進学者は143人減少した。

表6 学部系統別短期大学本科への進学状況

(単位:人)

区分	人文	社会	教養	理学	工業	農業	保健	家政	教育	芸術	その他	合計
男	4 (9.8)	8 (19.5)	1 (2.4)	- (-)	9 (22.0)	- (0.0)	2 (4.9)	1 (2.4)	11 (26.8)	2 (4.9)	3 (7.3)	41 (100.0)
女	40 (9.1)	23 (5.2)	10 (2.3)	1 (0.2)	1 (0.2)	2 (0.5)	16 (3.6)	39 (8.9)	292 (66.5)	7 (1.6)	8 (1.8)	439 (100.0)
合計	44 (9.2)	31 (6.5)	11 (2.3)	1 (0.2)	10 (2.1)	2 (0.4)	18 (3.8)	40 (8.3)	303 (63.1)	9 (1.9)	11 (2.3)	480 (100.0)
令和4年 3月卒業者	42 (8.0)	20 (3.8)	23 (4.4)	1 (0.2)	7 (1.3)	3 (0.6)	13 (2.5)	43 (8.1)	300 (56.8)	7 (1.3)	69 (13.1)	528 (100.0)

注1: ()内は、構成比(%)を示す。

注2: 高等専門学校への編入者を含む。

注3: 構成比の算出は、表示単位未満を四捨五入した数値であり、合計が総数に合わない場合がある。

表7 専修学校等への進学(入学)状況

(単位:人)

区分		工業関係	農業関係	医療関係	衛生関係	教福祉社関係	商関係実務係	服飾家政係	文関係教養係	その他	合計	計県者の内数うち進学
専修学校(専門課程)進学者	男	494	35	218	198	46	154	14	374		1,533	805
	女	70	24	782	625	182	299	55	567		2,604	1,423
	計	564	59	1,000	823	228	453	69	941		4,137	2,228
専修学校(一般課程)等	男	6	1	8	4	1	3	-	298		321	156
	女	-	-	25	19	5	2	-	152		203	94
	計	6	1	33	23	6	5	-	450		524	250
各種学校(入学)	男	3	-	-	-	-	1	2	11	103	120	102
	女	1	1	18	4	-	3	2	14	42	85	20
	計	4	1	18	4	-	4	4	25	145	205	122
合計	男	503	36	226	202	47	158	16	683	103	1,974	1,063
	女	71	25	825	648	187	304	57	733	42	2,892	1,537
	計	574	61	1,051	850	234	462	73	1,416	145	4,866	2,600
		(11.8)	(1.3)	(21.6)	(17.5)	(4.8)	(9.5)	(1.5)	(29.1)	(3.0)	(100.0)	(53.4)
令和4年3月卒業生		643	75	1,148	866	268	518	60	1,570	49	5,197	2,767
		(12.4)	(1.4)	(22.1)	(16.7)	(5.2)	(10.0)	(1.2)	(30.2)	(0.9)	(100.0)	(53.2)

注1:()内は、構成比(%)を示す。

注2:構成比の算出は、表示単位未満を四捨五入した数値であり、合計が総数に合わない場合がある。

表8 公共職業能力開発施設等の入学状況

(単位:人)

区分		工業関係	農業関係	医療関係	衛生関係	教福祉社関係	商関係実務係	服飾家政係	文関係教養係	その他	合計	計県者の内数うち進学
公共職業能力開発施設等入学者	男	174	4	-	-	-	1	-	-	8	187	148
	女	14	1	4	1	-	2	-	-	-	22	16
	合計	188	5	4	1	-	3	-	-	8	209	164
		(90.0)	(2.4)	(1.9)	(0.5)	(-)	(1.4)	(-)	(-)	(3.8)	(100.0)	(78.5)
令和4年3月卒業生		230	6	1	4	-	1	-	-	10	252	190
		(91.3)	(2.4)	(0.4)	(1.6)	(-)	(0.4)	(-)	(-)	(4.0)	(100.0)	(75.4)

注1:()内は、構成比(%)を示す。

注2:構成比の算出は、表示単位未満を四捨五入した数値であり、合計が総数に合わない場合がある。

表9 卒業者に占める就職者の割合の推移(本県、全国)

(単位:%)

区分		平成26年3月卒	平成27年3月卒	平成28年3月卒	平成29年3月卒	平成30年3月卒	平成31年3月卒	令和2年3月卒	令和3年3月卒	令和4年3月卒	令和5年3月卒
男	本県	24.4	25.3	25.9	25.3	25.4	25.2	25.5	23.1	21.2	21.1
	全国	21.1	21.5	21.7	21.5	21.3	21.5	21.2	19.5	18.3	17.7
女	本県	17.3	17.7	17.1	17.6	17.2	16.4	17.1	14.8	13.8	13.8
	全国	13.9	14.1	14.1	14.0	13.9	13.8	13.5	11.9	11.1	10.6
合計	本県	20.9	21.6	21.5	21.5	21.4	20.9	21.4	19.1	17.6	17.6
	全国	17.5	17.8	17.9	17.8	17.6	17.7	17.4	15.7	14.7	14.2
差(本県)-全国		3.4	3.8	3.6	3.6	3.8	3.2	4.0	3.4	2.9	3.4

注:全国値は、国公私立合計の卒業者に占める就職者の割合

表10 産業別就職状況

(単位:人)

区分	第1次産業			第2次産業				第3次産業														左記以外	合計		
	農業・林業	漁業	計	鉱業・採石業	建設業	製造業	計	電供給ガス・水道熱業	情報通信業	運輸業	卸小売業	金保融業	不動産業	専門・技術・サービス業	宿泊業・飲食サービス業	生活関連サービス業	教育・学業	医療・福祉	複合サービス業	サービス業	公務			計	
県内	男	26	5	31	4	195	1,333	1,532	44	16	86	127	2	7	70	21	50	1	35	14	51	94	618	8	2,189
	女	11	-	11	-	26	609	635	10	16	53	138	35	11	18	37	99	5	158	14	34	55	683	5	1,334
県外	男	5	4	9	1	30	115	146	21	9	29	11	1	3	3	10	9	3	5	1	12	62	179	8	342
	女	1	-	1	-	7	46	53	2	2	9	27	2	2	1	16	21	4	14	4	25	37	166	2	222
合計		43 (1.1)	9 (0.2)	52 (1.3)	5 (0.1)	258 (6.3)	2,103 (51.5)	2,366 (57.9)	77 (1.9)	43 (1.1)	177 (4.3)	303 (7.4)	40 (1.0)	23 (0.6)	92 (2.3)	84 (2.1)	179 (4.4)	13 (0.3)	212 (5.2)	33 (0.8)	122 (3.0)	248 (6.1)	1,646 (40.3)	23 (0.6)	4,087 (100.0)
令和4年3月卒業者		40 (1.0)	13 (0.3)	53 (1.3)	2 (0.0)	258 (6.2)	2,056 (49.1)	2,316 (55.3)	64 (1.5)	37 (0.9)	245 (5.8)	391 (9.3)	40 (1.0)	17 (0.4)	98 (2.3)	60 (1.4)	163 (3.9)	16 (0.4)	225 (5.4)	47 (1.1)	134 (3.2)	276 (6.6)	1,813 (43.3)	7 (0.2)	4,189 (100.0)

注1:大学等進学者及び専修学校進学(入学)者のうち就職している者を含む。

注2:()内は、構成比(%)を示す。

注3:構成比の算出は、表示単位未満を四捨五入した数値であり、合計が総数に合わない場合がある。

表11 臨時労働者の推移

(単位:人, %)

区分	平成26年3月卒	平成27年3月卒	平成28年3月卒	平成29年3月卒	平成30年3月卒	平成31年3月卒	令和2年3月卒	令和3年3月卒	令和4年3月卒	令和5年3月卒
男	100	75	58	46	45	47	33	42	31	40
女	242	174	158	135	134	118	89	107	52	73
合計	人数	342	249	216	181	179	122	149	83	113
	率	1.4	1.0	0.8	0.7	0.7	0.5	0.6	0.3	0.5
全国	人数	11,956	9,615	8,397	7,794	6,984	6,525	3,110	2,599	2,480
	率	1.1	0.9	0.8	0.7	0.7	0.6	0.3	0.3	0.3

注1:「臨時労働者」とは、雇用期間が1か月未満のアルバイト、パート等の臨時的な収入を目的とする仕事に就いた者をいう。

注2:率は、卒業者総数に占める割合

注3:全国値は、国公立合計の人数及び率

表12 「上記以外の者」の内訳

(単位:人)

区分	大学等への進学準備中	家事・家業手伝い	社会福祉施設等への入所・通所者	進路未定者	その他	合計	令和4年3月卒業者
男	290	30	1	93	99	513	570
女	176	65	1	125	85	452	431
合計	466	95	2	218	184	965	1,001
令和4年3月卒業者	453	140	3	292	113	1,001	

注:「その他」は、海外留学した者や文部科学省に認可されていない教育機関等に入学した者等である。

2 中等教育学校(後期課程)卒業者の進路状況

(1) 卒業生数(表13参照)

令和5年3月の卒業生総数は、4校 374人(男 190人、女 184人)であり、前年度(379人)と比べると5人(男2人、女3人)減少した。

これを設置者別にみると、県立中等教育学校は2校 258人(男 132人、女 126人)、私立中等教育学校は2校 116人(男 58人、女 58人)であった。

表13 設置者別・男女別中等教育学校卒業生数

(単位:人)

区 分	公 立			私 立	卒業生計 (A)	令和4年3月 卒業生(B)	差 (A)－(B)
	全日制	定時制	公立計				
男	132	-	132	58	190	192	▲ 2
女	126	-	126	58	184	187	▲ 3
卒業生計 (ア)	258	-	258	116	374	379	▲ 5
令和4年3月 卒業生(イ)	261	-	261	118	379		
差 (ア)－(イ)	▲ 3	-	▲ 3	▲ 2	▲ 5		

(2) 進路別状況(表14参照)

ア 大学等進学者(就職進学者を含む。)は325人(男 169人、女 156人)で、前年度(330人)と比べ5人減少した。大学等進学率(卒業生全体に占める大学等への進学者の割合をいう。)は、86.9%で、前年度(87.1%)に比べ0.2ポイント低下した。

なお、全国の大学等進学率は81.6%であり、本県の大学等進学率が5.3ポイント上回っ

イ 専修学校(専門課程)進学者は3人(男0人、女3人)で、前年度(3人)と同数でした。卒業生全体に占める割合は0.8%で、前年度(0.8%)と同じだった。

ウ 専修学校(一般課程)等入学者は29人(男12人、女17人)で、前年度(38人)に比べ9人減少した。卒業生全体に占める割合は7.8%で、前年度(10.0%)に比べ2.2ポイント低下し

エ 公共職業能力開発施設等入学者は1人で前年度(0人)と比べて1人増加した。

オ 就職者等は5人(男3人、女2人)で、前年度(2人)に比べ3人増加した。

カ 上記以外の者は11人(男5人、女6人)で、前年度(6人)に比べ5人増加した。卒業生全体に占める割合は2.9%で、前年度(1.6%)に比べ1.3ポイント上昇した。

表14 中等教育学校(後期課程)卒業者の進路状況

区 分	男		女		合 計 (A)		令 和 4 年 3 月 卒 業 者 (B)		差(A)-(B)			
	人 数 (人)	構 成 比 (%)	人 数 (人)	構 成 比 (%)	人 数 (人)	構 成 比 (%)	人 数 (人)	構 成 比 (%)	人 数 (人)	構 成 比 (%)		
A 大学等進学者	大 学 (学 部)	169	88.9	153	83.2	322	86.1	325	85.8	▲3	0.3	
	短 期 大 学 (本 科)	-	-	3	1.6	3	0.8	5	1.3	▲2	▲0.5	
	大学・短期大学の通信教育部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	大学・短期大学の別科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	高 等 学 校 専 攻 科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	特 別 支 援 学 校 専 攻 科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	計	169	88.9	156	84.8	325	86.9	330	87.1	▲5	▲0.2	
B 専修学校(専門課程)進学者	-	-	3	1.6	3	0.8	3	0.8	-	0.0		
C 専修学校(一般課程)等入学者	専修学校(一般課程)等	12	1.0	17	2.2	29	7.8	6	1.6	23	6.2	
	各 種 学 校	-	5.8	-	-	-	-	32	8.4	▲32	▲8.4	
	計	12	6.3	17	9.2	29	7.8	38	10.0	▲9	▲2.3	
D 公共職業能力開発施設等入学者	1	0.5	-	-	1	0.3	-	-	1	0.3		
E 就職者等(上記A、B、C、Dを除く)	自 営 業 主 等 (a)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	労働者	無期雇用労働者(b)	3	1.6	2	1.1	5	1.3	2	0.5	3	0.8
		有期雇用労働者(雇用期間が1月以上の者)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	臨 時 労 働 者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
上 記 以 外 の 者	5	2.6	6	3.3	11	2.9	6	1.6	5	1.4		
不 詳 ・ 死 亡 の 者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
合 計 (卒 業 者 総 数)	190	100.0	184	100.0	374	100.0	379	100.0	▲5	-		
再 掲	上記A～Dのうち就職している者	自営業主等・無期雇用労働者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		「有期雇用労働者」のうち雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当の者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	計 (c)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
上 掲	上記E「有期雇用労働者」のうち雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当の者 (d)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	就 職 者 合 計 (a,b,c,d)	-	-	-	-	-	-	2	0.5	▲2	▲0.5	

注1: A、B、C、Dは、就職して進学(入学)した者を含む。

注2: 短期大学(本科)は、高等専門学校への編入者を含む。

注3: 構成比の算出は、表示単位未満を四捨五入した数値であり、合計が総数に合わない場合がある。

表15 本県と全国の大学等への進学率の推移

(単位:%)

区 分		平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
		3月卒	3月卒	3月卒	3月卒	3月卒	3月卒	3月卒	3月卒	3月卒	3月卒
男	本 県	77.8	81.8	85.7	76.5	70.8	78.4	86.4	88.3	89.6	88.9
	全 国	73.0	73.6	73.4	71.8	70.5	71.2	75.9	79.0	79.8	79.8
女	本 県	83.6	92.2	83.9	87.6	87.5	89.8	86.7	88.5	84.5	84.8
	全 国	80.7	82.1	82.2	82.7	80.4	83.2	83.8	84.8	85.0	83.4
合 計	本県(A)	80.9	86.7	84.7	82.5	80.6	84.3	86.6	88.4	87.1	86.9
	全国(B)	77.0	77.9	78.0	77.4	75.5	77.6	79.8	82.0	82.4	81.6
差 (A)-(B)		10.3	3.9	8.8	5.1	5.1	6.7	6.8	6.4	4.7	5.3

注: 全国値は、国公立合計の進学率

3 特別支援学校高等部本科卒業者の進路状況

令和5年3月の卒業生総数は、23校 497人(男 333人、女 164人)で、前年度に比べ 33人増加した。進路別状況の内訳は、大学等進学者 4人、就職者等 93人、上記以外の者 333人となっている。

表16 障害種別卒業生数

(単位:人)

区 分	視覚障害	聴覚障害	知的障害	肢体不自由	病弱・身体虚弱	合 計	令和4年3月卒業生
男	1	4	303	24	1	333	298
女	1	3	150	10	-	164	166
合 計	2	7	453	34	1	497	464
令和4年3月卒業生	4	4	416	35	5	464	

注:国立・公立(県、市)学校の合計値。

表17 卒業生の進路状況

区 分		男		女		合 計		令和4年3月卒業生		
		人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)	
A 大学等進学者	大 学 (学 部)	1	0.3	2	1.2	3	0.6	6	1.3	
	短 期 大 学 (本 科)	-	-	-	-	-	-	-	-	
	大 学 ・ 短 期 大 学 の 通 信 教 育 部	-	-	-	-	-	-	-	-	
	大 学 ・ 短 期 大 学 の 別 科	-	-	-	-	-	-	-	-	
	高 等 学 校 専 攻 科	-	-	-	-	-	-	-	-	
	特 別 支 援 学 校 高 等 部 専 攻 科	1	0.3	-	-	1	0.2	-	-	
	計	2	0.6	2	1.2	4	0.8	6	1.3	
B	専 修 学 校 等 進 学 (入 学) 者	-	-	-	-	-	-	1	0.2	
C	公 共 職 業 能 力 開 発 施 設 等 入 学 者	-	-	-	-	-	-	1	0.2	
就職者等 (A・B・Cを除く)	自 営 業 主 等 (a)	-	-	-	-	-	-	-	-	
	無 期 雇 用 労 働 者 (b)	34	10.2	10	6.1	44	8.9	80	17.2	
	D 有 期 雇 用 労 働 者 (雇 用 期 間 が 1 月 以 上 の 者)	73	21.9	25	15.2	98	20	64	14.0	
	臨 時 労 働 者	-	-	2	1.2	2	0.4	-	-	
上 記 以 外 の 者		224	67.3	125	76.2	349	70.2	312	67.2	
死 亡 ・ 不 詳		-	-	-	-	-	-	-	-	
合 計 (卒 業 生 総 数)		333	100.0	164	100.0	497	100.0	464	100.0	
再	上記A～Cのうち就職している者	自 営 業 主 等 ・ 無 期 雇 用 労 働 者	-	-	-	-	-	-	-	-
		「有期雇用労働者」のうち雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当の者	-	-	-	-	-	-	-	-
		計 (c)	-	-	-	-	-	-	-	-
掲	上記D「有期雇用労働者」のうち雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当の者 (d)		36	-	13	-	-	-	-	
		就 職 者 合 計 (a、b、c、d)	70	21.0	23	14.0	93	18.7	99	21.3
		「上記以外の者」のうち社会福祉施設等入所、通所者	212	63.7	121	73.8	333	67.0	288	62.1